

## 平成 28 年度 第 2 回理事会

### 平成 28 年（2016 年）度 第 2 回理事会議事録

I. 日時：平成 28 年 6 月 9 日（木） 19：00～21：25

II. 場所：神奈川県作業療法士会事務所

### III. 理事会定数

出席理事：澤口、福留、佐藤、奥原、神保、吉本、遠藤、名古屋、野々垣、作田、内山、木村 計 12 名

欠席理事：錠内、野本、村越

出席監事：清宮、田中

その他：渡邊（一般社団法人日本作業療法士協会制度対策部福祉用具対策委員会委員長）

玉垣（次回県学会長）、甲本（ウェブサイト管理委員会）、金山、大郷（郁）、山口（事務局：書記）

### IV. 議長団選任

議長：澤口副会長

副議長：福留事務局長

議事録署名人：福留事務局長、清宮監事

### V. 配布資料

事務局／財務部／会計監査／学術部／教育部／広報部／福利部／地域リハ部／制度対策部／規約委員会／ウェブサイト管理委員会／学会評議員会／公益法人化対策委員会／MTDLP 推進委員会／渉外・会議参加報告

### VI. 回覧資料

1. 「生活行為の不便さを助ける道具等」情報提供事業説明資料：一般社団法人日本作業療法士協会制度対策部福祉用具対策委員会

2. 対外広報班の活動報告：広報部

### VII. 報告・検討事項

#### 1. 事務局（福留事務局長）

##### (1) 報告事項

##### 1) 行政および職能団体関連

①神奈川県病院協会 第 1 回学術委員会 平成 28 年 5 月 18 日→福留事務局長出席

神奈川県病院学会 シンポジウム（平成 28 年 11 月 15 日開催）にて作業療法士会から MTDLP 関連で依頼を検討 →福留事務局長から推薦予定

②神奈川県医師連盟「自見はなこ先生神奈川県医師総決起大会」の開催 →出席予定なし

③日本福祉用具供給協会「福祉用具貸与事業所の提供するサービスの質の確保のために必要な方策に関する調査研究」事業報告書について →制度対策部が確認後、理事回覧予定

④神奈川県病院協会定時総会後懇親会 平成 28 年 6 月 15 日 →錠内会長・福留事務局長出席予定

⑤南区医師会 事例検討会のお知らせ 平成 28 年 6 月 20 日 →遠藤理事出席予定

⑥かながわ福祉サービス振興会 神奈川県介護人材確保対策推進会議の委員委嘱状について →錠内会長で依頼

⑦医療専門職連合会 総会（平成 28 年 6 月 17 日開催）について →不参加の理事は委任状を提出する

2) 後援名義使用依頼

①ヨコハマヒューマン&テクノランド 2016 後援依頼 →承認

②県臨床工学技士会「第 7 回関東臨床工学会」後援依頼 →承認

3) 他団体より研修会等周知依頼→下記 6 件、ウェブに掲載済み

①第 7 回横浜お口のトラブル・飲み込み勉強会 南区医師会

②CVA 時期別 OT 研修会(包括コース、知覚・運動アプローチコース)

③日本リハビリテーション工学協会より福祉機器コンテスト 2016 開催及び作品募集について

④第 22 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会

⑤医療リンパドレナージセラピスト養成講習会 後期コース募集

⑥医療者向け公開セミナー『リンパ浮腫の診断と治療ー複合的理学療法とはー

4) 協会関連

①協会制度対策部障害保健福祉対策委員会 第 6 回「障害保健福祉領域における作業療法士の役割に関する意見交換会」 →千葉県千葉市にて開催予定 制度対策部が参加するか打診する

②地域ケア会議に資する人材育成研修会（平成 28 年 6 月 25・26 日開催）→遠藤理事・山崎氏出席予定

③認知症に関わる推進委員 →村越理事を推薦

5) 渉外・会議参加報告

①平成 28 年度第 1 回 47 都道府県委員会 平成 28 年 4 月 23・24 日 TKP 田町カンファレンスセンター  
参加者：全国 47 都道府県作業療法士会会長、OT 協会担当理事、錠内会長(4/23)、澤口副会長(4/24)

②平成 28 年度第 2 回 47 都道府県委員会 平成 28 年 5 月 29 日 TKP 田町カンファレンスセンター  
参加者：全国 47 都道府県作業療法士会会長

③日本作業療法士協会 福祉用具相談支援システムを利用したモデル事業説明会 平成 28 年 5 月 2 日  
関内 参加者：OT 協会制度対策部福祉用具対策委員会 渡邊委員長、糸田部員、塚原部員 県 OT 士会  
制度対策部福祉用具班 沼田班長、福留事務局長、錠内会長

④横浜市立大学教授就任祝賀会 平成 28 年 5 月 6 日 インターコンチネンタルホテル 参加者：錠内会長

⑤神奈川県地域リハビリテーション三団体協議会 平成 28 年 4 月 27 日 介護老人保健施設アゼリア  
参加者；錠内会長

⑥神奈川県医療専門職連合会 通常理事会 平成 28 年 5 月 9 日 県 OT 士会事務局 参加者：錠内会長、澤口副会長、名古屋理事

(2) 審議事項

1) 再入会の件

37669 藤井 真人 西横浜国際総合病院 →承認

47142 木村 理 訪問看護リハビリステーション青葉大地 →承認

2) 県保険医協会より第 20 回医療健康フェスティバル 後援依頼 →承認

3) “むかし Matto の町があった” 後援依頼 →承認

## 2. 財務部 (佐藤理事)

### (1) 報告事項

#### 1) 平成 27 年度期末監査実施

監事より理事会へ報告があり、会計の内容を明良化するための改善点の提案がされる。

①行為と領収書を月日の順に合わせて、1 件ずつ記入と貼り付ける。数日分、数か月分の交通費や費用を合算して記帳することは絶対に避ける。交通費の行為日と支払い日が異なる場合、領収書に行為日を記入して支払い日に台帳へ記帳する。

→各部の会計報告書には記載欄の制限があり、詳細に内容を記載する事が難しい状態となっている。そのため、支出内容をまとめて記載せざるを得ないことがある。

→財務部で対策を検討し、理事メールで報告する。

②外部組織から口頭での講師の派遣を依頼された場合には、県士会長宛に依頼内容や謝金などを明記した依頼文書を出すように相手先に求める。県士会の名を私有化しないために外部からの依頼を個人の判断で承諾しないための手続きとなる。

#### 2) 財務部ブログ「財務's Jobs ぱちぱちだけじゃおまへんで」の更新について 3 月 3 本、4 月 2 本、5 月 4 本

### (2) 審議事項

#### 1) 県士会財務状況について

当会は 9 割近くが会員からの収入で成り立っている。今年度の予算組みにおいて各部に予算の削減をお願いした。その際に出された希望予算での事業を行うとなると現在の収入状況だと平成 33 年度に希望予算を上回ることになる。財務部からのお願いとして以下 3 点の提案がある。

①支出抑制よりも収入増加を進める

②入会者を増やす、研修会収入を増やす事の検討 仮入会が 50 名いる。この 50 名に入会してもらうために納入方法として郵便振込を追加する。また、引き落としに関する催促封筒に「重要書類在中」スタンプを付け、注意を促す。また、研修会開催時の工夫としてウェブ管理委員会と共同し、県士会サイトに研修会を開催するどの部・委員会も投稿できる「研修会 PR&開催報告」コンテンツを立ち上げたい。内容は研修会 PR(事前と事後)・内容・方法(参加者数とスタッフ数の適正化・開催日調整)。共通のコンテンツにすることで更新がアップすると想定。

意見 1：研修会の収益が平成 27 年度 15.55%とあるが、平成 26 年度以前はどのくらいの割合にあったのか。研修数も年によって増減があるため、比較対照として数字を明記してほしい。

意見 2：研修会の数だけでなく、発達などそもそもその領域で働く OT の母数が少ないということもある。考慮があってもいいのでは。

意見 3：新人向けの研修会の開催など方策を年単位で考える部署があってもいいのでは。

→コンテンツの立ち上げについて承認 (ウェブサイト管理委員会 (2) 検討事項 2)、3) 参照)

③大きな支出額(10 万円以上)が予測される部門の事前連絡 目的別の積み立ても検討していく

## 3. 学術部(福留事務局長)

### (1) 報告事項

#### 1) 研修会事業

## 平成 28 年度 第 2 回理事会

### ①『初めて担当を持ちましたシリーズ～1年目からの脳卒中の基礎と作業療法のポイント～』

講師：酒井由香里氏(横浜新都市脳神経外科病院)、尾崎聡氏(えびな脳神経外科)

日にち：平成 28 年 6 月 19 日 会場：横浜リハビリテーション専門学校 定員：100 名

研修会後に福利部主催での歓迎会を実施予定。

### ②『高次脳機能障害の基礎』 講師：早川裕子氏(横浜市立脳卒中・神経脊髄センター)

日にち：平成 28 年 8 月 28 日 会場：イムス横浜国際看護学校 定員：80 名

## (2) 審議事項

### 1) 学術誌残部の活用方法

県士会主催の研修会、臨床大会、新人歓迎会などで配布の件。→定款に“販売”という項目が無いため販売は出来ない。活用方法の意見を理事メールにて募る。

### 2) データベースへの登録(メディカルオンライン、医学中央雑誌への公開)

経費はかからないこと、メディカルオンラインの場合 7,000 円+(1 論文 54 円×ダウンロード数)の収入が入ること、メディカルオンラインに登録している県士会は 8 県あることが報告される。2016 年 3 月発行のものは理事会承認し、登録が可能。過去の筆者に関しては了承を得ていない。→県士会収益とすることが可能であるかを再検討し、可能であれば登録を進めていく。

### 3) 査読委員の依頼

県士会長名の依頼文の発行で、各養成校、大学に査読委員の選出をお願いしようと検討している。そのねらいとして、査読者に加入してもらうことで卒業生や院生に投稿の声掛けをしてもらう。→承認

## 3. 教育部(奥原理事)

### (1) 報告事項

#### 1) 研修会予定

①現職者共通研修 第 1 回 平成 28 年 9 月 19 日、第 2 回 平成 28 年 11 月 20 日、第 3 回 平成 28 年 12 月 11 日、第 4 回 平成 29 年 3 月 5 日にて実施。全会場：ウィリング横浜

②現職者選択研修「MTDLP(必須)」 平成 28 年 11 月 3 日を予定。内容検討中。都士会と共催の可能性あり。

③現職者選択研修「障害領域」 検討中。老年期障害になるか。平成 29 年 1 月 29 日予定。

④事例報告登録制度に関する研修会 平成 28 年 12 月 11 日 場所：ウィリング横浜 現職者共通研修と組み合わせて、神奈川県士会独自開催。

### (2) 検討事項

なし

## 4. 広報部(神保理事)

### (1) 報告事項

#### 1) 180 号(7 月発刊)ニュースの発行予定

平成 28 年 6 月 23 日第 1 校完成予定。執筆者にはメール配信で確認。確認〆切は 6 月 30 日。7 月 7 日念校完成予定。7 月 12 日校了、7 月 25 日発送予定。チラシは事務局高橋氏より後日メーリングリストにて連絡あり。

2) 対外広報班の活動 活動報告についての詳細は資料として一部事務局にて管理する

①相模原地区報告「相模原市さくらまつり」ブース出展 平成 28 年 4 月 2・3 日 対象：一般県民  
内容：相談コーナー、自助具作成体験・自助具展示・パンフレット配布

②横浜地区報告「JA 横浜 新治支店(横浜市緑区)・山内支店(横浜市青葉区)」平成 28 年 4 月 21・27 日  
対象：一般県民 (JA 女性支部会員) 内容：介護予防に関する健康講話(約 1 時間)

③横浜地区活動予定「ヨコハマヒューマン&テクノランド 平成 28 年 7 月 29・30 日 場所：パシフィコ  
横浜展示ホール D 対象：一般県民(発達領域の利用者家族や学生など) 内容：ブース出展参加

3) 退部者 2 名

(2) 審議事項

①ニュース編集班 部員承認

新戸塚病院 佐藤愛(めぐみ)

旭総合病院 田中優子

済生会東部病院 丸岡ちひろ →承認

②対外広報班 部員承認

横浜新都市脳神経外科病院 有田健吾(会計係予定) →承認

## 5. 福利部(吉本理事)

(1) 報告事項

1) 求人・求職の登録および情報提供(2016 年 4 月 12 日～5 月 29 日)

新規掲載依頼：のべ 31 件 変更依頼：のべ 3 件 削除依頼：のべ 4 件

2) 会員交流班

スポットライト～OT の生き方 『NPO 法人 laule' a(遊びりパーク リノア) 大郷和成先生  
障害を持つ子どもたちのための放課後等デイサービスの立ち上げについて 7 月に県士会ニュース、WEB サイトへの記事の掲載を予定。9 月に職場見学を企画中。

3) 表彰班

①受賞報告

日本作業療法士協会 特別表彰受賞(平成 28 年 5 月 28 日社員総会にて授与式)→渡邊慎一先生(社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 横浜市総合リハビリテーションセンター) 県士会ニュース、WEB サイトにて公表、報告予定

②表彰事業

i. 関係機関の表彰候補者：今年度の推薦者検討を開始

ii. 神奈川県士会表彰規定：検討中

→来年度の総会で提案できるよう準備する。

4) 新入会員オリエンテーション&歓迎会

日時：平成 28 年 6 月 19 日 12:20～13:45(学術部研修会后) 場所：横浜リハビリテーション専門学校 地下 1 階 参加者：学術部研修会参加者 100 名程度 県士会の紹介と理事役員との交流をテーマに開催。県士会紹介についての資料を配布予定。→出欠の連絡がまだの理事はメーリングリストにて返信する。

## 平成 28 年度 第 2 回理事会

### (2) 審議事項

なし

## 6. 地域リハ部(遠藤理事)

### (1) 報告事項

#### 1) 研修会企画

①第 6 回他職種精神保健福祉セミナー 平成 28 年 9 月 24 日で調整中

②第 2 回地域リハビリテーション人材育成研修会 10 月中で検討中

#### 2) 神奈川県地域リハビリテーション三団体協議会の報告

訪問リハビリ実務者研修会 日にち：平成 28 年 8 月 27・28 日 内容を企画中

#### 3) その他

①平成 28 年度第 7 回訪問リハ・地域リーダー会議 平成 28 年 5 月 20・21 日開催 遠藤理事参加  
昨年度の訪問リハビリ財団実績報告と今年度の訪問リハ実務者研修会の研修会内容

②横浜地域リハビリテーション活動支援事業について

横浜市主催リハ活動支援事業説明会 平成 28 年 5 月 21 日開催 木村理事が昨年度のモデル事業の報告を行う。今後の予定として、横浜全区で開催し、合計 34 回実施予定。5 月より開始している。現在 3 区派遣済み。

③協会主催地域ケア会議に資する人材育成研修会 平成 28 年 6 月 25・26 日 遠藤理事、山崎氏が参加

④南区医師会 事例検討会 遠藤理事、木下氏が参加

### (2) 審議事項

なし

## 7. 制度対策部(福留事務局長代読)

### (1) 報告事項

#### 1) 研修会予定 福祉用具対策班開催研修

福祉用具に関する会員向け研修会（昨年までの PTOT 福祉用具スキルアップ研修会）開催(年 5 回) 平成 28 年 6 月 4 日、8 月 6 日、11 月 27 日、12 月 3 日 →6 月 4 日 受講申し込み 10 名(定員 10 名)

#### 2) 福祉用具対策班

生活行為の不便さを助ける道具等にかかる情報提供体制の構築～神奈川県作業療法士会におけるモデル事業～ 平成 28 年 5 月 2 日 OT 協会担当者である糸田氏、机氏と打ち合わせ。協業を進めていく。6 月・7 月には事例提供者への事業説明会、12 月までには事例のまとめ作業完了の予定。

### (2) 審議事項

#### 1) 部員承認

長田美奈子 横浜なみきリハビリテーション病院 (福祉用具対策班) →承認

## 8. 規約委員会(名古屋理事)

### (1) 報告事項

#### 1) 現行の定款及び規約集 配布

## 平成 28 年度 第 2 回理事会

理事および監事に紙ベース及び電子データで配布済み。今後代議員にも配布予定。

→正会員に対して定款はホームページ上にて閲覧可能、規約は希望者が閲覧可能となっているが、閲覧方法について公表しておく必要がある。

→新入会の際に一緒に定款を送付することも検討していく必要がある。

### 2) 定款・規約の変更の確認

総会での質疑応答でも挙がったように、改定の必要性あり。定款の改定は総会または臨時総会でなければ変更ができないことを確認する。規約に関しては現在ホームページにも載っていないので今後検討。そのために、現在ある規約を確認する。学会規程が明記されていないなど情報が更新されていない現状と理事会承認を受けた内部規約についても把握するために、すでに承認を受けているものについては名古屋理事に情報を集める。学会規定については内山理事から規約委員会に送る。

## 9. ウェブサイト管理委員会(作田理事)

### (1) 報告事項

1) 県士会サイトの管理とアクセス件数について 順調に伸びている報告あり

### (2) 検討事項

1) 各部・各委員会のページの更新の原稿依頼

項目を統一「活動内容」「活動計画(平成 28 年度)」「構成部員・委員」して更新する。原稿は 6 月中〆切。

昨年度の記事を元に修正する場合は、(昨年度の原稿をワード等へ貼り付け)変更箇所を朱書きで入力。

2) 財務部共同提案の新コンテンツについて

イベントの開催予告 PR と活動報告が自由に発信できる場を設置し、かつ 1 か所に集約することで閲覧者の目に触れやすくなる。また、記事が永久的に残ることで過去の研修会の情報から研修会参加にうながしやすくする。手順については配布資料参照。

## 10. 学会評議委員会(内山理事)

### (1) 報告事項

1) 神奈川県臨床作業療法大会実行委員会：平成 28 年 5 月 26 日 クローバーホスピタル

6 月～事前登録が開始。事前登録を勧めたい。→各部メーリングリスト等を利用して声掛けをする。

2) 第 16 回神奈川県作業療法学会実行委員会：平成 28 年 6 月 8 日

講師・タイトルなどが決まっている。学会賞は参加者の投票によって上位 3 名を表彰する予定。

### (2) 審議事項

1) 部員承認

岩切美帆子 川崎中央療育センター →承認

## 11. 公益法人化対策委員会(名古屋理事)

### (1) 報告事項

1) 会計士／税理士事務所の検討状況

現在の会計士は公益財団法人に関することは専門としていないので紹介してもらった 2 か所を訪問。

① 早坂毅税理士事務所 平成 28 年 5 月 26 日訪問済み

## 平成 28 年度 第 2 回理事会

依頼内容：決算確認、公益法人向け会計報告への組直し作業、相談業務(見積もり：21 万 6 千円)

質問：見積もり額の 21 万円は毎年の値段であるのか

回答：申請までの助言等を含めての見積もりとなっている。申請後は毎年 8 万円前後になると思われる。

### ②横浜会計事務所 平成 28 年 6 月 9 日訪問

現在の研修会では公益活動とは認められない可能性が高い。財政基盤の強化や専属職員の配置の必要性などの助言を受けた。

→公益法人化し、どのような事を行っていきたいのか検討していく必要がある。

### (2) 検討事項

なし

## 12. MTDLP 推進委員会(木村理事)

### (1) 報告事項

#### 1) 研修会開催予定

①MTDLP 研修 平成 28 年 7 月 3 日、平成 28 年 10 月頃、平成 29 年 1 月頃 いずれも横浜リハビリテーション専門学校開催を予定

②事例作成 平成 28 年 8 月頃、平成 28 年 10 月頃、平成 29 年 2 月頃 場所未定

③事例発表 平成 28 年 9 月 4 日、平成 28 年 12 月 4 日、平成 29 年 3 月 12 日 いずれも横浜 YMCA 学院専門学校開催予定

#### 2) OT 協会のグランドデザイン

現在(2016 年 5 月時点)の神奈川県士会の基礎研修修了者数 364 名 20.4%(会員数 1,776 名)

旧実践者研修修了者数 43 名 2.4%

3) 地域リハビリテーション活動支援事業(横浜市)について 地域リハと連携 横浜市からの派遣要請に対応し県士会から推薦していく

### (2) 審議事項

なし

## 13. 認知症事業対策委員会(福留理事代読)

### (1) 報告事項

#### 1) 県内の認知症イベントへの参加

①認知症をにんちしよう会イベント 平成 28 年 9 月 25 日開催

小田原市認知症を認知しよう会イベント第 1 回実行委員会 平成 28 年 5 月 23 日 理事、部員 6 名参加  
平成 28 年 6 月 17 日 部会開催・同日企画締め切り日のため企画提出予定

平成 28 年 7 月 11 日 第 2 回実行委員会参加予定

#### 3) 研修会

認知症対策を推進していく作業療法士向けの内容を検討中。講師：汐田総合病院 宮澤由美氏(神経内科、リハビリ科医師)に内諾済。日程は今後交渉。

### (2) 審議事項

なし

14. その他

(1) 日本 OT 協会関連

“「生活行為の不便さを助ける道具等」情報提供事業”について渡邊氏より説明があった。

2016 年度は情報の収集・整理の仕組みづくりを行っており、福岡県・神奈川県 の 2 県に情報提供を呼び掛けている。「福祉相談支援システム」への情報提供をお願いしたい。

(2) 第 16 回神奈川県作業療法学会

玉垣大会長より挨拶があった。

以上（文責：山口・大郷・金山）

次回の理事会開催日時 平成 28 年 9 月 15 日（木）19 時より  
開催場所 一般社団法人神奈川県作業療法士会事務所  
〒231-0011  
神奈川県横浜市中区太田町 4-45 第一国際ビル 301  
TEL/FAX 045-663-5997

議事録署名人	議長	澤口 勇	印
	監事	清宮 良昭	印
	理事	福留 大輔	印